

令和3年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」
の交付先が決定しました

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進する嶺南エココスト計画(「多様な地域産業の育成」と「デコミッションングビジネス※の育成」)の一環として、嶺南地域の企業等が将来の製品化、事業化を目指し、原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野、環境分野、植物工場・施設園芸分野、防災分野の関連技術を活用して行う研究開発を支援する制度として「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」を実施しています。

※ 原子炉の廃止措置(decommissioning)に際して、除染、解体、廃棄物処理など関連業務の受注を目指すビジネス

本年度は、5件(実用化研究枠：4件、基礎研究枠：1件)の応募があり、審査の結果、下記の3件(実用化研究枠：2件、基礎研究枠：1件)について補助金の交付を決定しましたのでお知らせします。

記

【実用化研究枠】

事業者名[所在地] (下線：嶺南企業)	事業テーマ【対象分野】	概要
株式会社堤サッシュ工業 [敦賀市]	木造住宅の部屋に設置する耐震シェルターの実用化に向けた耐震実証試験と販路拡大事業 【防災】※2年目	令和2年度モデル補助金で開発した耐震シェルターの安全強度実証試験を行い安全性を確認した上で、PR用パンフレット作成や展示会への出展を通じて、販路開拓につなげる。
若狭原子力技術シニアコンサルティング株式会社 [敦賀市]	熱交換器チューブ切断処理装置の開発 【原子力・エネルギー】	原子力発電所の廃炉作業(熱交換器の解体・リサイクル)において、効率的に熱交換器からチューブを引抜き、縦割り、圧延、定尺で切断する一連の処理を連続的に行う装置を開発する。

【基礎研究枠】

事業者名[所在地] (下線：嶺南企業)	事業テーマ【対象分野】	概要
株式会社福井和郷 [高浜町]	トマトハウス・植物工場等で発生する植物性残渣を減量化するための簡易・省スペース処理システムの開発 【植物工場・施設園芸】	令和元年度・2年度シーズ補助金で得られた植物性残渣の分解・発酵に関する知見を活用し、廃棄コストの低減を目的に、大量に発生する植物性残渣の減量化に特化した検証を行う。

(参考) 令和3年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の募集概要

補助事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
製造業等ものづくりにより事業の展開を目指す以下の企業 ・嶺南地域に事業所を有する企業 ・嶺南地域に事業所を有する企業を含むグループ	【基礎研究枠】 技術シーズの実用可能性を探索するための調査および基礎的な実験	補助対象経費の2/3 200万円/年	令和3年4月12日 ～ 令和3年4月30日
	【実用化研究枠】 実用化に向けた試作品・試作機等の開発および販路開拓	補助対象経費の2/3 600万円/年 (最長3ヵ年)	

【お問い合わせ先】

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 永山、一宮
TEL: 0770-24-7276 (直通)